

開講科目名	日本語漢字・語彙中上級B			
成績入力担当	川島 信恵	開講区分		単位数
		第2クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG070	曜日・時限等	木4(対面)	時間割コード

授業のテーマ

授業のテーマ：中上級レベルの漢字150字程度とそれに関連する語彙を習得する。

授業の到達目標

1. 中上級レベルの漢字150字程度の読み書きができるようになる。
2. 合計950字程度の漢字と語彙を適切に使うことができる。

授業の概要と計画

この授業では、まず漢字を使った語彙、慣用表現などの基本的な学習を行います。その後に、同訓異字、同音異義語、同漢字熟語、似た意味の漢字との使い分け、似た意味の語彙の使い分け、特別な読み方の語彙、コロケーション、対義語などを通して、漢字・語彙の体系的な学習を進めます。これにより、学生は漢字に関する深い理解を深め、表現力豊かな日本語スキルを磨くことが期待されます。

シラバスは変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

毎回課題があるので、必ず提出すること。

授業のスケジュールは以下の通り。

但し、受講者のニーズ等によっては変更する可能性がある。

第1回(6/11) ガイダンス、第4課

第2回(6/18) 第5課

第3回(6/25) 第5課・第6課

第4回(7/2) 第6課

第5回(7/9) 第7課

第6回(7/16) 第7課、復習

第7回(7/23) 復習 試験

第8回(7/30) 復習

週1回 全8週

1科目15時間

成績評価方法

授業活動及び授業参加度、最終試験で評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 20%
2. 課題 20%
3. 最終試験60%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度:授業内で提示する練習、タスクに取り組んでいるか。
2. 課題: 毎回課される宿題にきちんと取り組み、期日までに提出しているか。
3. 最終試験

履修上の注意（関連科目情報）

対象者：

本授業は中上級レベルの授業である。漢字・語彙Ⅲまたは日本語漢字・語彙中級Bを履修しているか、J-CAT(オンラインプレースメントテスト)の総合結果が221-270点であることが望ましい。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

関連科目情報：

「日本語漢字・語彙中上級A」を事前に履修することが望ましい。

事前・事後学修

各課の予習、復習課題に取り組む。復習課題は期日までにBEEFで提出すること。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

原則、クラス内で質問すること。

メールアドレス：kawasimanobue [AT]hotmail.com

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先に入力。

学生へのメッセージ

1. 教科書を各自で用意すること。
2. 各回で習った漢字について、次の回までに練習し、覚えておくこと。

今年度の工夫

様々な例文を通じて、新しい漢字の習得を助ける。

教科書

<http://www.shinanobook.com/genre/book/4536>

上級・超級日本語学習者のための考える漢字・語彙 上級編 / 八木真生・早川幸子・中村朱美：ココ出版, 2015, ISBN:9784904595602

参考書・参考資料等

特になし

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語、中上級、漢字、語彙、交換留学生（特別聴講学生）可、遠隔授業